

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	2-3-1		事業名	魅力ある食づくり推進事業
担当	経済局農政部農業支援センター生産支援係 佐藤 787-2220			
全体計画				
事業内容	果実などを主体とした地元食材の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催や、魅力ある農産加工品の開発、ブルーベリーなどの小果樹の試験栽培を行うなど、地元農産物の需要喚起と販路拡大を図る。		<年度別の事業内容>	
			<p>平成19年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催</li> <li>・一次加工品の需要調査(ペーストの試作モニタリング)</li> <li>・小果樹類の試験栽培(品種・品目の比較検討、現地展示圃設置)</li> </ul> <p>平成20年～22年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催</li> <li>・一次加工品の需要調査(ペーストの試作モニタリング)</li> <li>・ベリークラスター(食材研究会)活動支援(現地見学会実施)</li> <li>・契約栽培モデル(いちご・小果樹類栽培)の実施</li> <li>・小果樹類の試験栽培(品種・品目の比較検討、現地展示圃設置)</li> </ul>	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催</li> <li>・地元農産物を素材とした商品開発の支援及びブランド化を推進することを目的として果実等を主体とした地元食材の見本市を開催し、生産者と実需者である食品製造関係者の活発な情報交換を促し、生産物の販路拡大を図った。(見本市開催1回 17店200名参加、現地見学会開催1回 26名参加、市内2農園、近郊1農園を紹介) 1,164千円</li> <li>・一次加工品の需要調査</li> <li>・規格外品や余剰生産物をペースト状に加工して企業での食材としての需要を調査、また小果樹の品目、品種の見極め、ペーストの試用評価の実施。(20店参加) 662千円</li> <li>・小果樹類の試験栽培</li> <li>・ブルーベリー等の小果樹類を試験栽培し、栽培の可能性と将来的な需要調査の実施。実需者及び生産者を対象とした小果樹類の勉強会の実施 545千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">(決算額:2,371千円)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催</li> <li>・地元農産物を素材とした商品開発の支援及びブランド化を推進することを目的として果実等を主体とした地元食材の見本市を開催し、生産者と実需者である食品製造関係者の活発な情報交換を促し、生産物の販路拡大を図った。(見本市開催2回 22店390名参加、現地見学会開催1回 70名参加、市内1農園、近郊1農園紹介) 1,227千円</li> <li>・一次加工品の需要調査</li> <li>・規格外品や余剰生産物をペースト状に加工して企業での食材としての需要を調査、また小果樹の品目、品種の見極め、ペーストの試用評価を実施。(17店参加) 717千円</li> <li>・小果樹類の試験栽培</li> <li>・ブルーベリー等の小果樹類を試験栽培し、栽培の可能性と将来的な需要調査の実施。 769千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">(決算額:2,713千円)</p>	
事業内容	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の見本市(さっぽろスイーツマルシェ)の開催</li> <li>・地元農産物を素材とした商品開発の支援及びブランド化を推進することを目的として果実等を主体とした地元食材の見本市を開催し、生産者と実需者である食品製造関係者の活発な情報交換を促し、生産物の販路拡大を図る。(開催2回程度を予定)</li> </ul> <p>1,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一次加工品の需要調査</li> <li>・規格外品や余剰生産物をペースト状等に一次加工して企業での食材としての需要を調査、また小果樹の品目、品種の見極め、一次加工品の試用評価を目的としたベリークラスター(生産者・ユーザー等で構成する食材研究会)を実施する。 900千円</li> <li>・小果樹類の試験栽培</li> <li>・ブルーベリー等の小果樹類を試験栽培し、栽培の可能性と将来的な需要調査の実施。契約栽培モデルの調査。 500千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">(予算額:2,700千円)</p>			
事業場				
事業所				
規模				
件数				
等				

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	2-3-1			事業名	魅力ある食づくり推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
スイーツマルシェ出展数	20店	17店	22店	23店	25店	25店	
スイーツマルシェ集客数	350人	200人	390人	430人	500人	500人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 札幌産農産物に関する情報提供・事業PR</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] 製菓製造・販売、レストランなど企業にたいする地元農産物に関する情報提供 [その他の協力] 一次加工品のペーストのモニタリング調査(20店舗参加)</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)			課題				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の多様な食材を、効率よく実需者へ紹介することができた。</li> <li>・生産者と食品製造関係者の交流の機会を提供することができ、地産地消に結び付けられた。</li> <li>・地元食材を用いた新たなブランド商品開発が期待できる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元農産物の幅広い地域内流通システムの確立</li> <li>・札幌の「食」の魅力づくりのための地元農産物のより一層の活用方策の研究</li> </ul>				
今後の事業の予定・方向							
小果樹類の試験栽培や一次加工品の需要調査結果を精査し、有望品目については生産振興を推進し、安定供給体制の確立を図る。							

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		2-3-1			事業名	魅力ある食づくり推進事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
一般財源	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000					
予算	事業費	3,000	3,000	2,700	-	8,700				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
	その他の	0	0	0		0				
一般財源	3,000	3,000	2,700		8,700					
実績	事業費	2,371	2,713	-	-	5,084				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0			0				
	市の債	0	0			0				
	その他の	0	0			0				
一般財源	2,371	2,713			5,084					
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)					64.9%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
(全体)										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										